

株式会社ギガプライズ 2025年4月期 3Q 決算補足資料

2025年3月14日

【免責事項】

本資料に記載されている当社の予想、見通し、目標、計画、戦略等の将来に関する記述は、本資料作成の時点で当社が合理的であると判断する情報に基づき、一定の前提（仮定）を用いており、種々の要因により、実際の業績はこれらの予想・目標等と大きく異なる可能性があります。

本資料は、当社の事業戦略の説明資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

【注】

本資料に記載されている金額、戸数については表示単位未満を切り捨てており、割合（％）については、表示単位未満を四捨五入して表示しております。



お知らせ

【お知らせ】当社株式に対する公開買付け（TOB）について

- 2025年1月31日に当社親会社のフリービット株式会社が同社完全子会社である株式会社LERZによる当社株式の非公開化を目的としたTOBを発表
- 本TOBにより、当社の成長戦略実現を加速させると共に、経営の効率化を図ることが更なる企業価値向上と持続的成長に寄与すると判断し、賛同意見を表明
- 本TOBが成立した場合は、当社株式は、所定の手続きを経て、上場廃止となる予定

■ 本公開買付けの概要

公開買付期間	2025年2月3日～ 2025年3月18日
決済開始日	2025年3月26日
買付価格	普通株式 1株につき 2,500円
買付予定の株券等の数	買付予定数 : 5,634,035株 買付予定数の下限 : 832,000株
上場廃止の可能性	本TOB成立後、所定の手続きを経て、上場廃止の予定
公開買付の目的	通信事業を取り巻く事業環境が急速に変化する状況において、当社を非公開化することによるシナジーの実現など、当社を含むフリービットグループ全体の企業価値の最大化を目指すため

■ 本公開買付者の概要

本公開買付者	株式会社LERZ
所在地	東京都渋谷区円山町3番6号
代表者	代表取締役 岡本 真哉
資本金	500万円
大株主及び持株比率	フリービット株式会社 100%
上場	非上場
事業内容	1. 有価証券の取得、所有及び所有している会社の事業活動の管理 2. 前号に付帯関連する一切の事業

※詳細につきましては、2025年1月31日公表の[「支配株主であるフリービット株式会社が出資する株式会社LERZによる当社株券等に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」](#)をご参照ください。

2025年4月期 3Q 連結業績について

連結売上高

(対象期間: 5月～1月)

15,999 百万円

前年同期比
(対象期間: 4月～12月) **+11.5 %**

連結営業利益

(対象期間: 5月～1月)

2,982 百万円

前年同期比
(対象期間: 4月～12月) **+17.7 %**

ISPサービス提供戸数

(2025年1月末)

129.9 万戸

前期末比
(2024年4月末) **+9.0 万戸**

決算期変更に伴う影響について

当社は前連結会計年度に決算日を3月31日から4月30日に変更しております。これに伴い2025年4月期の各四半期の対象期間も変更となっております。

- 2024年4月期（前期）は、2023年4月1日から2024年4月30日までの13ヶ月の変則決算となっております。第3四半期の対象期間は2023年4月1日から2023年12月31日までとなります。
- 2025年4月期（今期）は、2024年5月1日から2025年4月30日までの12ヶ月決算となります。第3四半期の対象期間は2024年5月1日から2025年1月31日までとなります。
- 本資料内の「2024年4月期 前3Q 参考値」は、2024年4月期実績のうち、2025年4月期第3四半期と同じ対象期間（5月1日～1月31日）の数値をもとに算出した参考値となります。

会計期間 対象期間	1Q 4月～6月			2Q 7月～9月			3Q 10月～12月			4Q 1月～4月			
2024年4月期 (13ヶ月)	2023 4月	2023 5月	2023 6月	2023 7月	2023 8月	2023 9月	2023 10月	2023 11月	2023 12月	2024 1月	2024 2月	2024 3月	2024 4月

「2024年4月期 前3Q 参考値」対象期間

2025年4月期 (12ヶ月)	4月 2024	5月 2024	6月 2024	7月 2024	8月 2024	9月 2024	10月 2024	11月 2024	12月 2024	1月 2025	2月 2025	3月 2025	4月 2025
対象期間 会計期間	前期 4Q	5月～7月 1Q			8月～10月 2Q			11月～1月 3Q			2月～4月 4Q		

連結業績サマリ 前期比較

単位：百万円

	2024年4月期 3Q実績 ^{※1} (対象期間：4月～12月)	2025年4月期 3Q実績 ^{※2} (対象期間：5月～1月)	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率	2024年4月期 前3Q参考値 ^{※3} (対象期間：5月～1月)	対参考値 増減額	対参考値 増減率	2025年4月期 通期予想
売上高	14,355	15,999	1,644	11.5%	14,312	1,687	11.8%	22,100
営業利益	2,534	2,982	447	17.7%	2,561	420	16.4%	4,016
経常利益	2,528	2,981	453	17.9%	2,556	425	16.7%	4,004
親会社株主に 帰属する四半期純利益	1,717	2,039	321	18.7%	1,731	308	17.8%	2,778

2025年4月期 3Qの連結業績は、前年同期比 売上高 11.5%増、営業利益 17.7%増と増収、増益

売上高は、集合住宅向けISPサービスの累計提供戸数の拡大、不動産事業の成長もあり、増収。営業利益は、売上高の増加、コスト最適化により増益

■売上高

- HomeIT事業の売上高については、ランニング収益の増加により、前年同期比 10.2%増の 15,549百万円（前年同期 14,110百万円）で着地
- 不動産事業の売上高については、社宅管理代行サービスが順調、連結子会社のL T Mも安定したテナント賃料収入により増収、前年同期比 83.9%増の 450百万円（前年同期 244百万円）で着地
- 重要指標である集合住宅向けISPサービスの提供戸数については、今期計画 14.0万戸増に対して、9.0万戸増（進捗率 64.1%）で着地、繁忙期に向けて体制を強化

2024年4月期末比 90,305 戸増 累計 1,299,827 戸

■営業利益

- HomeIT事業のセグメント利益については、ランニング収益の増加やコスト最適化への取り組みにより、自然災害等の影響による保守費用の増加分を吸収し、前年同期比 14.0%増の 4,122百万円（前年同期 3,617百万円）で着地
- 不動産事業のセグメント利益については、社宅管理代行サービスの取り扱い件数の拡大、借上社宅サービスの開始や連結子会社L T Mの収益改善もあり、+6百万円（前年同期 △50百万円）で着地

※1 「2024年4月期3Q」は、2024年4月期における決算期変更に伴い、対象期間は2023年4月1日から2023年12月31日までの9ヶ月間となります。

※2 「2025年4月期3Q」は、2024年4月期における決算期変更に伴い、対象期間は2024年5月1日から2025年1月31日までの9ヶ月間となります。

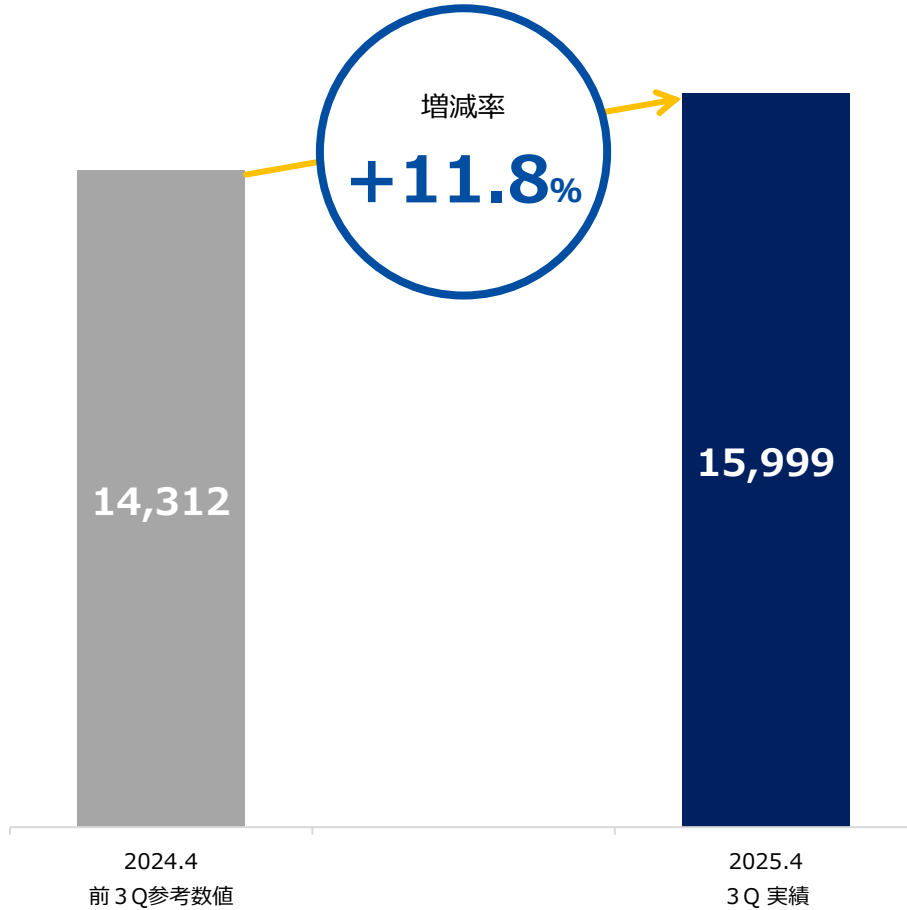
※3 「2024年4月期前3Q参考値」は、2024年4月期実績のうち、2025年4月期第3四半期と同じ対象期間（5月1日～1月31日）の数値をもとに算出した参考値となります。

決算期変更による影響（前3Q 参考値※を基準とした比較）

売上高

前3Q 参考値と比較すると増減率 **11.8%増**

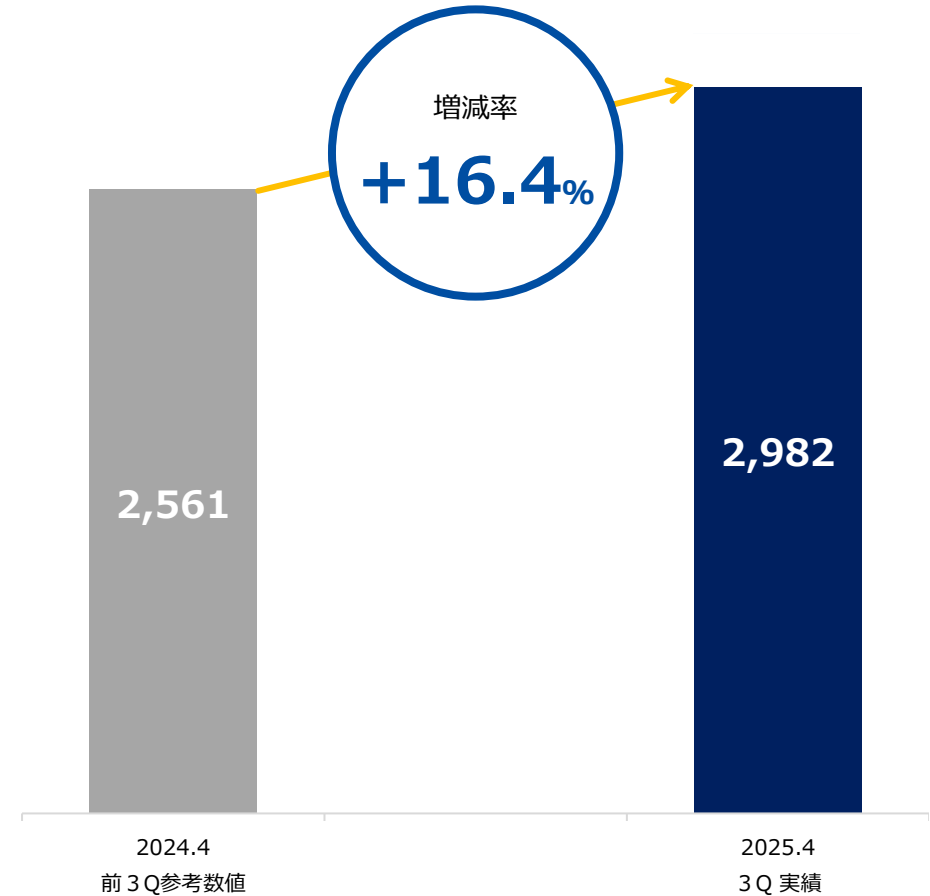
(百万円)



営業利益

前3Q 参考値と比較すると増減率 **16.4%増**

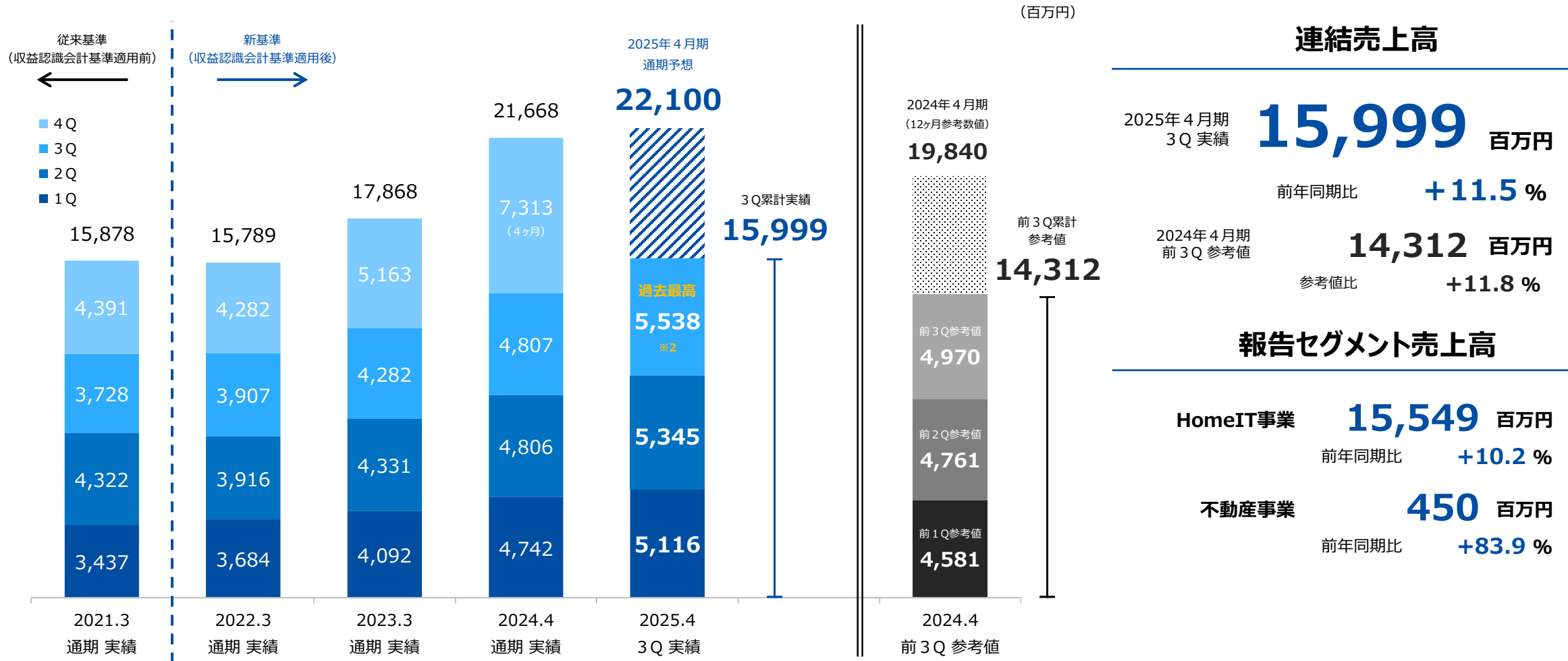
(百万円)



※「2024年4月期 前3Q 参考値」は、2024年4月期実績のうち、2025年4月期第3四半期と同じ対象期間（5月1日～1月31日）の数値をもとに算出した参考値となります。

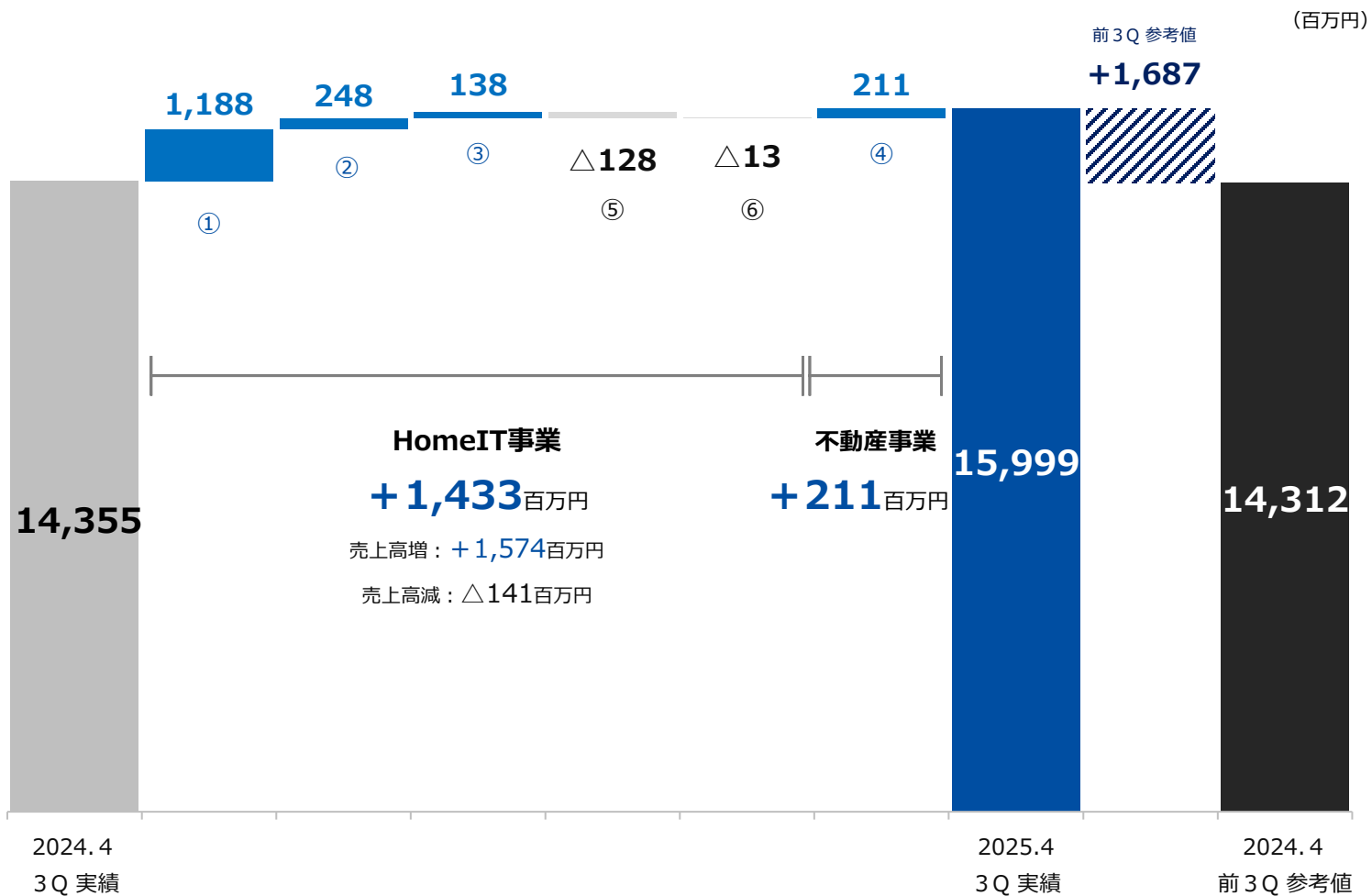
連結売上高推移（四半期別）

HomeIT事業は、ISPの提供戸数の拡大、クラウドカメラなどのIoTソリューションサービスも堅調に台数を伸ばし、増収
 不動産事業は、社宅管理代行の成長、借上社宅サービスの開始や、「LIVINGTOWN みなとみらい」のテナント賃料収入もあり、増収



※1 2024年4月期より決算日を3月末日から4月末日に変更しております。これに伴い2025年4月期第3四半期（2024年5月1日～2025年1月31日）は、比較対象となる2024年4月期第3四半期（2023年4月1日～2023年12月31日）とは対象期間が異なります。
 なお、「2024年4月期 前3Q参考値」は、2024年4月期実績のうち、2025年4月期第3四半期と同じ対象期間（5月1日～1月31日）の数値をもとに算出した参考値となります。 ※2 決算期変更に伴い会計期間が2024年1月から4月の4ヶ月間となった前第4四半期は除きます。

連結売上高 前期比較



連結売上高の主な増減要因

主な増加要因

① 集合住宅向けISP ランニング収益 増	+1,188	↗
② クラウドカメラ等ソリューションサービス 売上 増	+248	↗
③ システム開発 売上 増	+138	↗
④ 不動産事業 売上 増	+211	↗

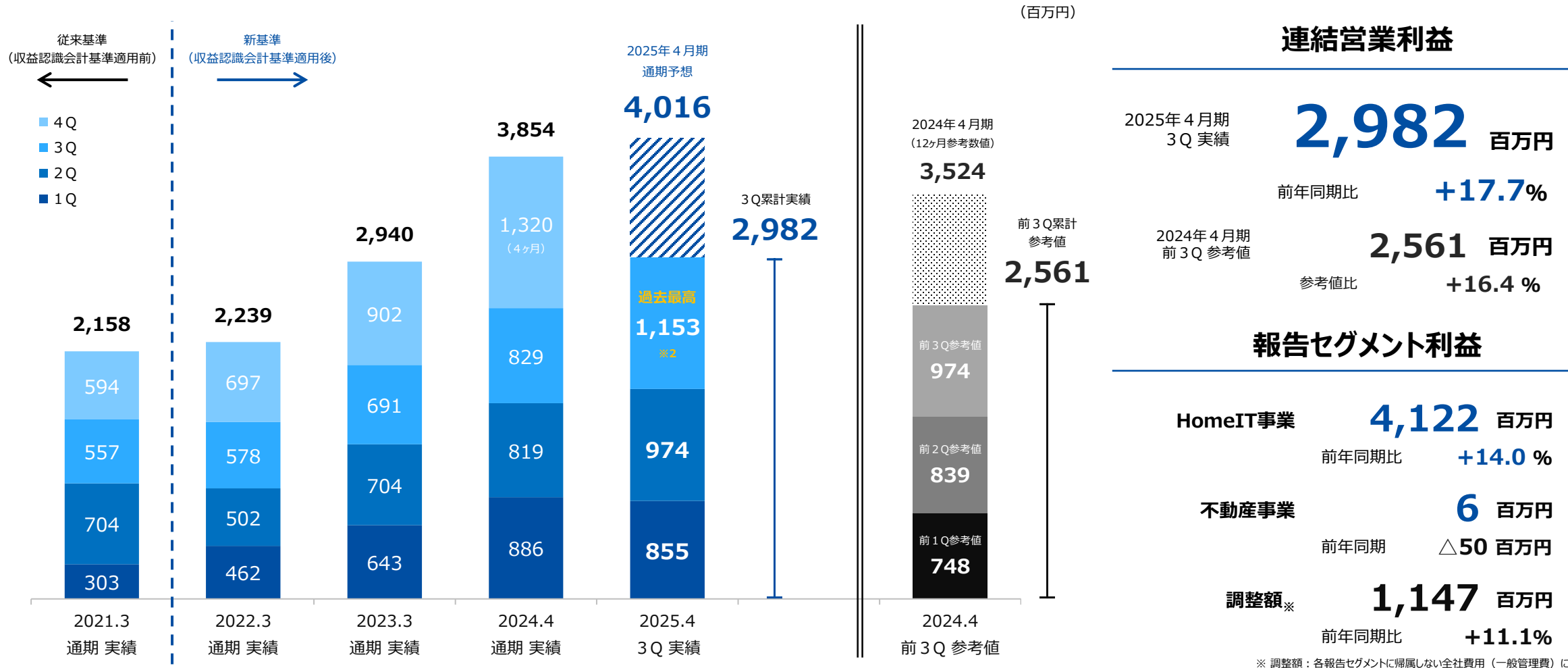
主な減少要因

⑤ 集合住宅向けISP イニシャル収益 減	△128	↘
⑥ ネットワークサービス 売上 減	△13	↘

※2024年4月期より決算日を3月末日から4月末日に変更しております。これに伴い2025年4月期第3四半期(2024年5月1日~2025年1月31日)は、比較対象となる2024年4月期第3四半期(2023年4月1日~2023年12月31日)とは対象期間が異なります。
なお、「2024年4月期 前3Q 参考値」は、2024年4月期実績のうち、2025年4月期第3四半期と同じ対象期間(5月1日~1月31日)の数値をもとに算出した参考値となります。

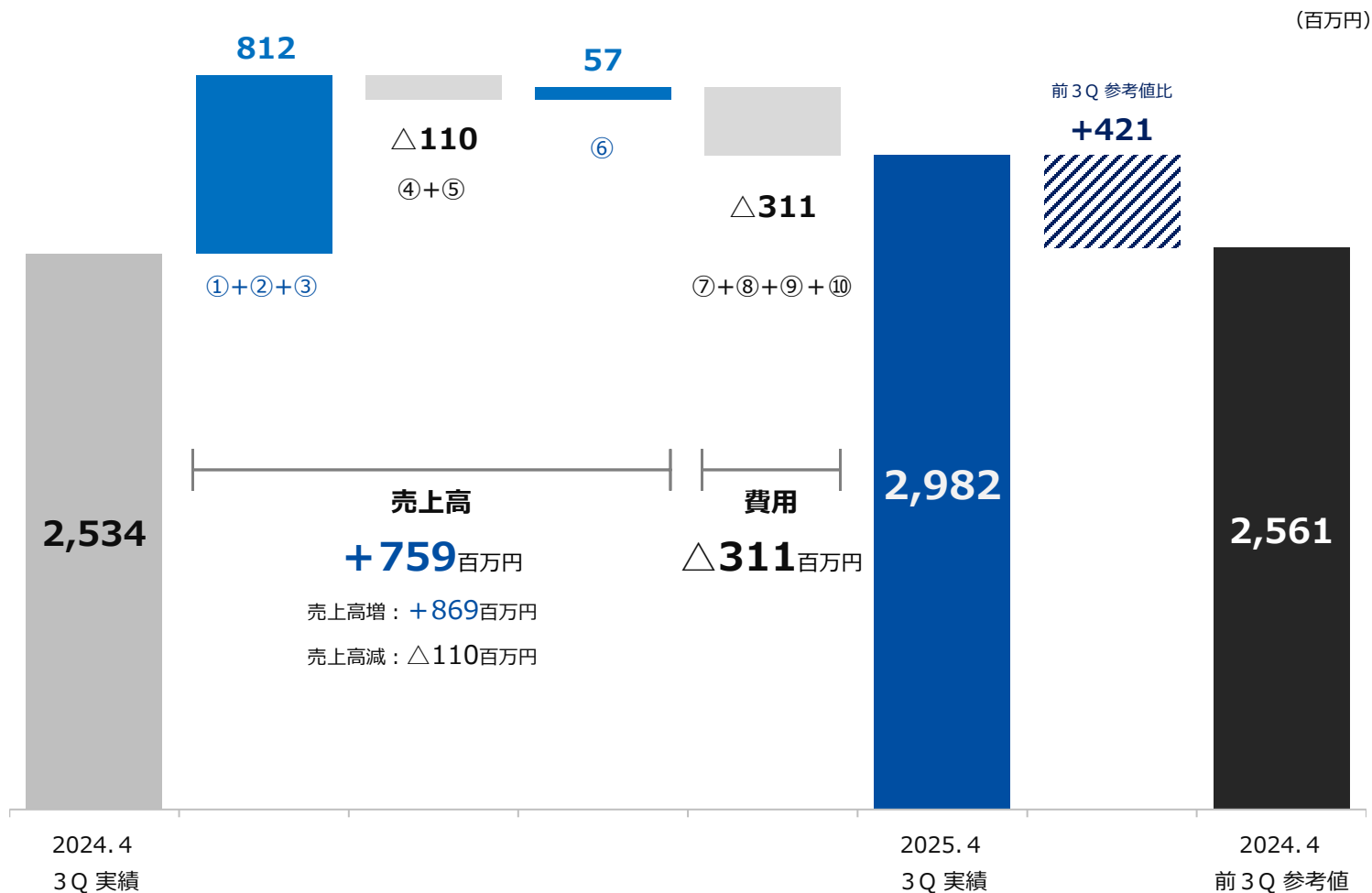
連結営業利益推移（四半期別）

HomeIT事業は、ランニング収益の積み上げやコスト最適化の効果もあり、猛暑・落雷等による保守費用の増加などを吸収し、増益
 不動産事業は、社宅管理の取り扱い件数の拡大や、「LIVINGTOWN みなとみらい」の収益改善もあり、増益



※1 2024年4月期より決算日を3月末日から4月末日に変更しております。これに伴い2025年4月期第3四半期（2024年5月1日～2025年1月31日）は、比較対象となる2024年4月期第3四半期（2023年4月1日～2023年12月31日）とは対象期間が異なります。
 なお、「2024年4月期 前3Q 参考値」は、2024年4月期実績のうち、2025年4月期第3四半期と同じ対象期間（5月1日～1月31日）の数値をもとに算出した参考値となります。 ※2 決算期変更に伴い会計期間が2024年1月から4月の4ヶ月間となった前第4四半期は除きます。

連結営業利益 前期比較



連結営業利益の主な増減要因

売上高の増減による主な要因

① 集合住宅向けISP ランニング収益 増	+763	↑
② クラウドカメラ等ソリューションサービス 売上 増	+24	↑
③ システム開発 売上 増	+25	↑
④ 集合住宅向けISP イニシャル収益 減	△102	↓
⑤ ネットワークサービス 売上 減	△8	↓
⑥ 不動産事業 売上 増	+57	↑

費用の増減による主な要因

⑦ 集合住宅向けISP 保守費用等 増	△81	↓
⑧ 原価共通費（外部委託料等） 増	△33	↓
⑨ 販管共通費（業務委託手数料等） 増	△185	↓
⑩ 販管共通費（その他） 増	△12	↓

※ 表中の+、△は連結営業利益に対する増加（+）、減少（△）を表しております。

※ ①は、回線原価及び減価償却費を原価として算出しております。

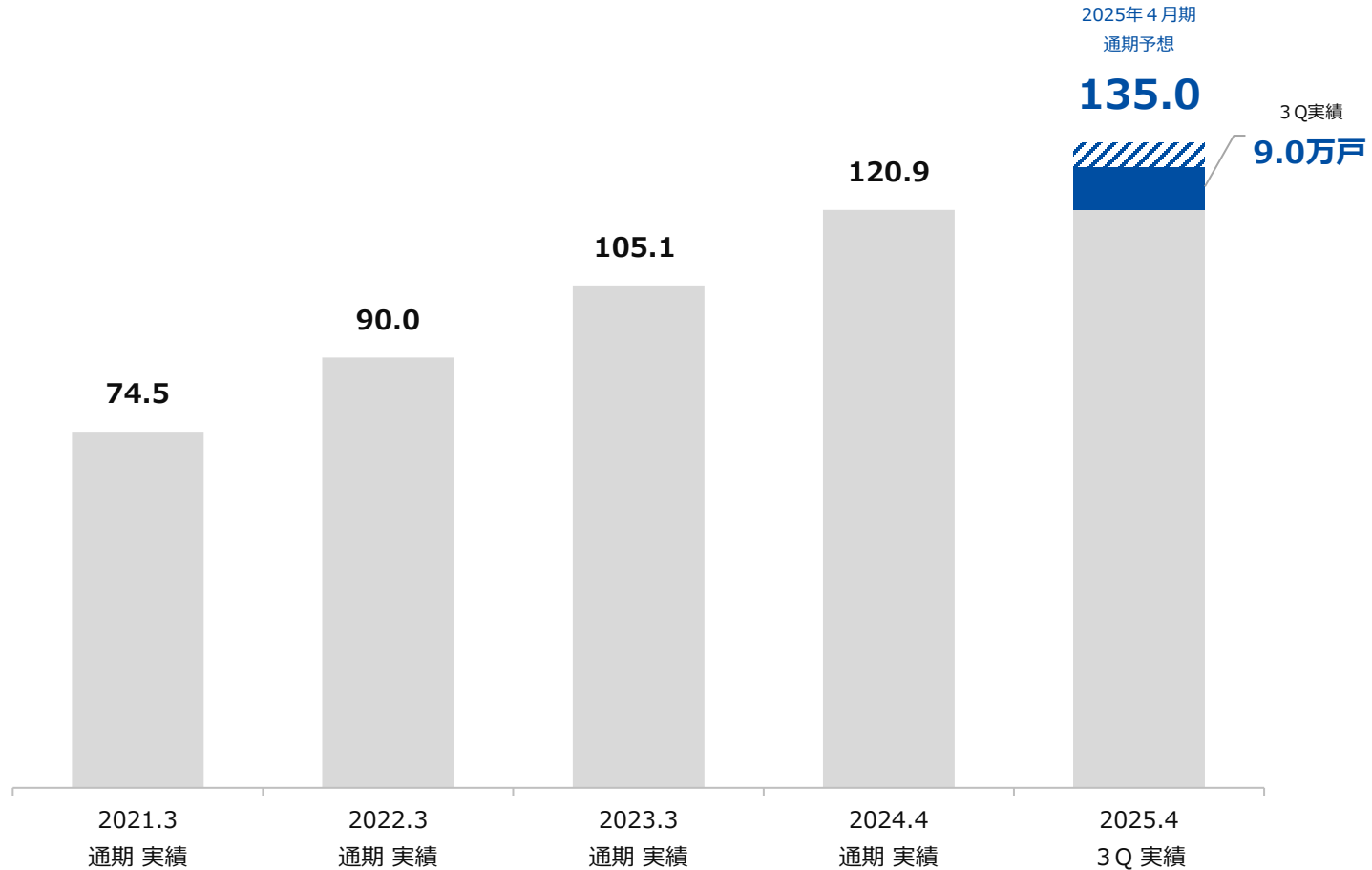
※2024年4月期より決算日を3月末日から4月末日に変更しております。これに伴い2025年4月期第3四半期（2024年5月1日～2025年1月31日）は、比較対象となる2024年4月期第3四半期（2023年4月1日～2023年12月31日）とは対象期間が異なります。
なお、「2024年4月期 前3Q 参考値」は、2024年4月期実績のうち、2025年4月期第3四半期と同じ対象期間（5月1日～1月31日）の数値をもとに算出した参考値となります。

集合住宅向けISPサービス サービス提供戸数 実績

集合住宅向けISPサービスの提供戸数は、9.0万戸増の129.9万戸で着地、計画達成に向けて営業及び施工体制を強化

(万戸)

集合住宅向けISPサービス 提供戸数



累計提供戸数 3Q実績

129.9 万戸

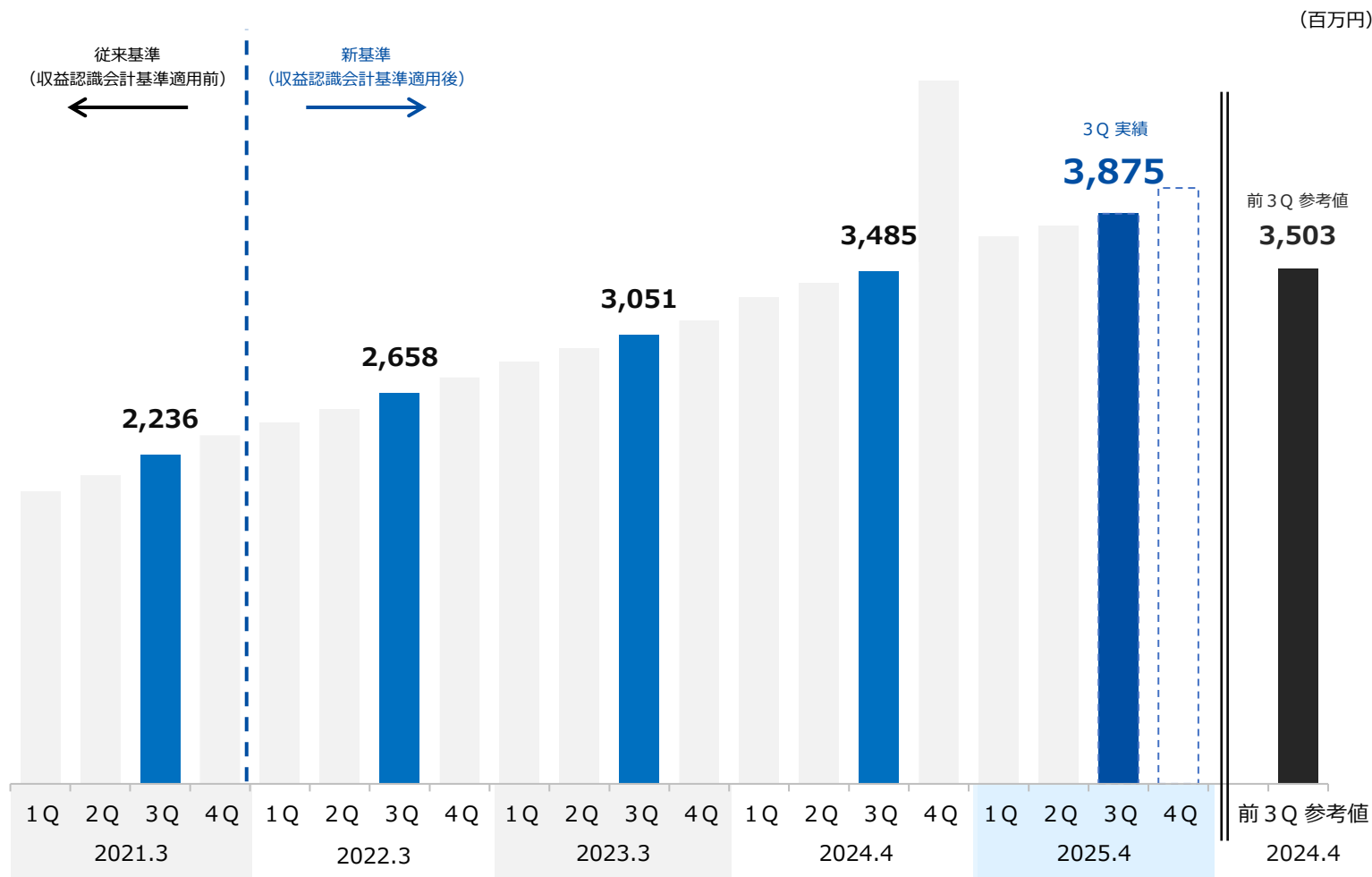
増加提供戸数 3Q実績

+9.0 万戸

対通期予想達成率 **64.1** %

集合住宅向けISPサービス ランニング収益推移（四半期別）

ランニング収益最大化を目標に、営業体制と保守・サポート体制の強化を進め、市場シェア拡大を目指す



ランニング収益（会計期間）

2025年4月期 3Q 実績	3,875 百万円
前年同期	3,485 百万円
2024年4月期 前3Q 参考値	3,503 百万円

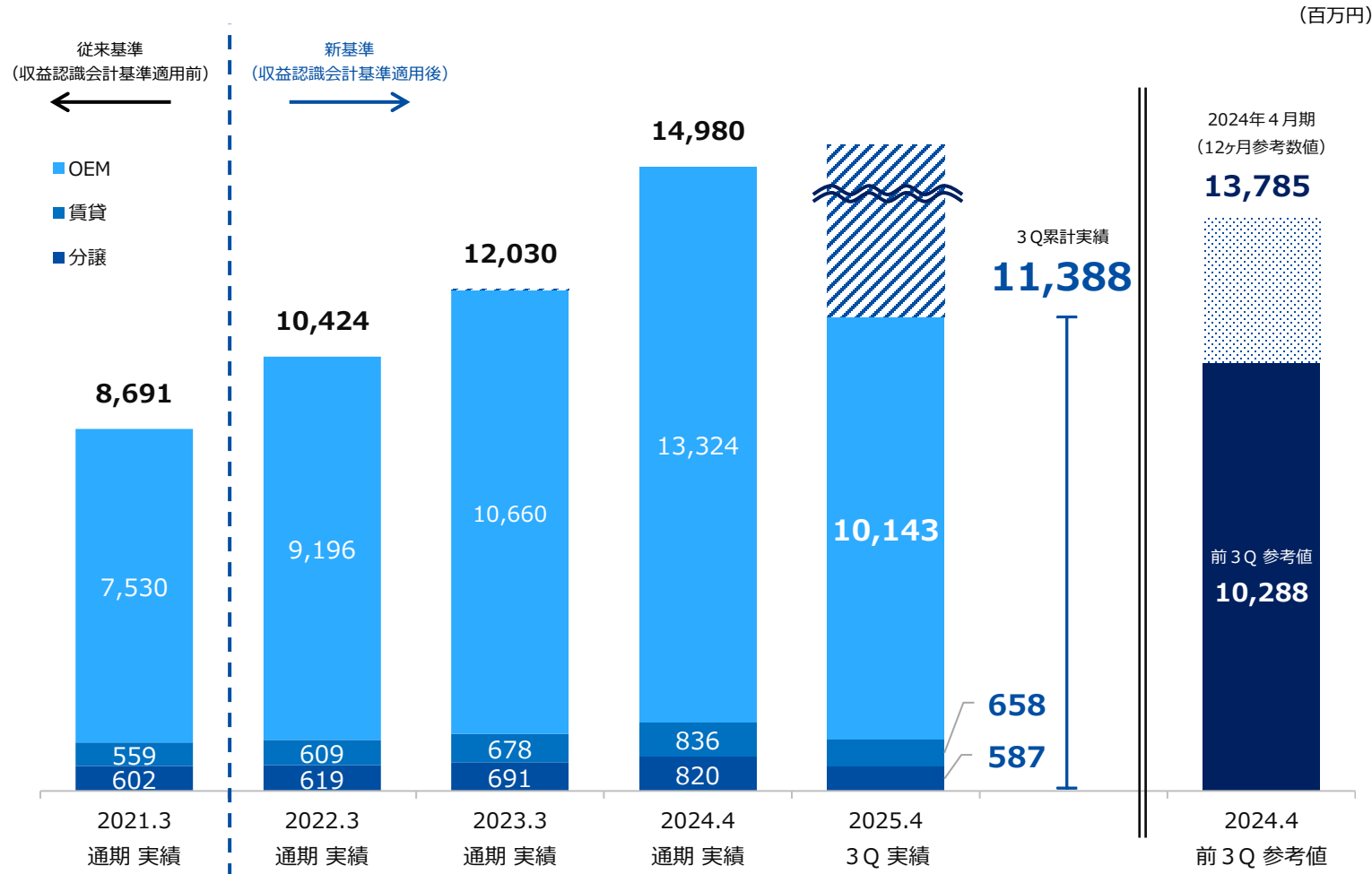
ランニング収益 対前年同期

2025年4月期 3Q 実績	+390 百万円
前年同期比	+11.2 %
2024年4月期 前3Q 参考値	+372 百万円
参考値比	+10.6 %

※2024年4月期より決算日を3月末日から4月末日に変更しております。これに伴い2025年4月期第3四半期（2024年5月1日～2025年1月31日）は、比較対象となる2024年4月期第3四半期（2023年4月1日～2023年12月31日）とは対象期間が異なります。
 なお、「2024年4月期 前3Q 参考値」は、2024年4月期実績のうち、2025年4月期第3四半期と同じ対象期間（5月1日～1月31日）の数値をもとに算出した参考値となります。

集合住宅向けISPサービス ランニング収益推移（カテゴリー別）

OEM提供を中心に、分譲・賃貸向けサービスも順調に成長し、前年同期比 11.6%増と伸長



ランニング収益（累計）

2025年4月期 3Q実績 **11,388** 百万円

前年同期 **10,200** 百万円

前年同期比 **+11.6%**

カテゴリー別内訳

OEM提供 **10,143** 百万円

前年同期比 **+11.9%**

賃貸 (Rent Agent) **658** 百万円

前年同期比 **+16.1%**

分譲 (My Agent) **587** 百万円

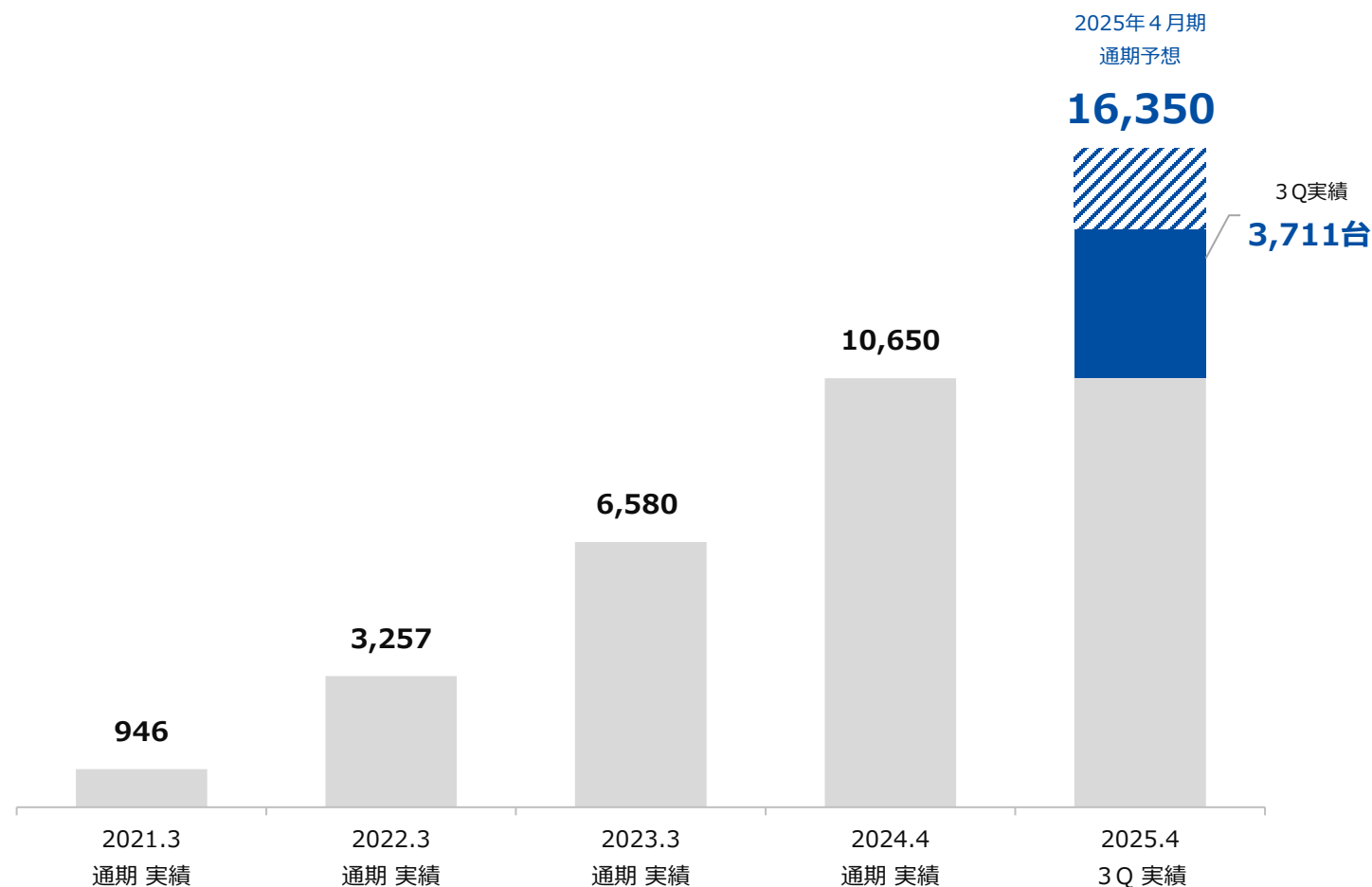
前年同期比 **+3.8%**

※2024年4月期より決算日を3月末日から4月末日に変更しております。これに伴い2025年4月期第3四半期（2024年5月1日～2025年1月31日）は、比較対象となる2024年4月期第3四半期（2023年4月1日～2023年12月31日）とは対象期間が異なります。
 なお、「2024年4月期 前3Q参考値」は、2024年4月期実績のうち、2025年4月期第3四半期と同じ対象期間（5月1日～1月31日）の数値をもとに算出した参考値となります。

IoTソリューションサービス クラウドカメラ導入台数 実績

不動産市場向けは、OEM提供先への標準導入を推進するとともに、セキュリティ意識の高まりを背景に新規顧客獲得を強化
飲食店などの新市場向けは、販売体制の強化や販路拡大などの成果が現れてきており、導入台数の拡大に寄与

(台)



クラウドカメラ 導入台数

累計導入台数 3Q実績

14,361 台

増加導入台数 3Q実績

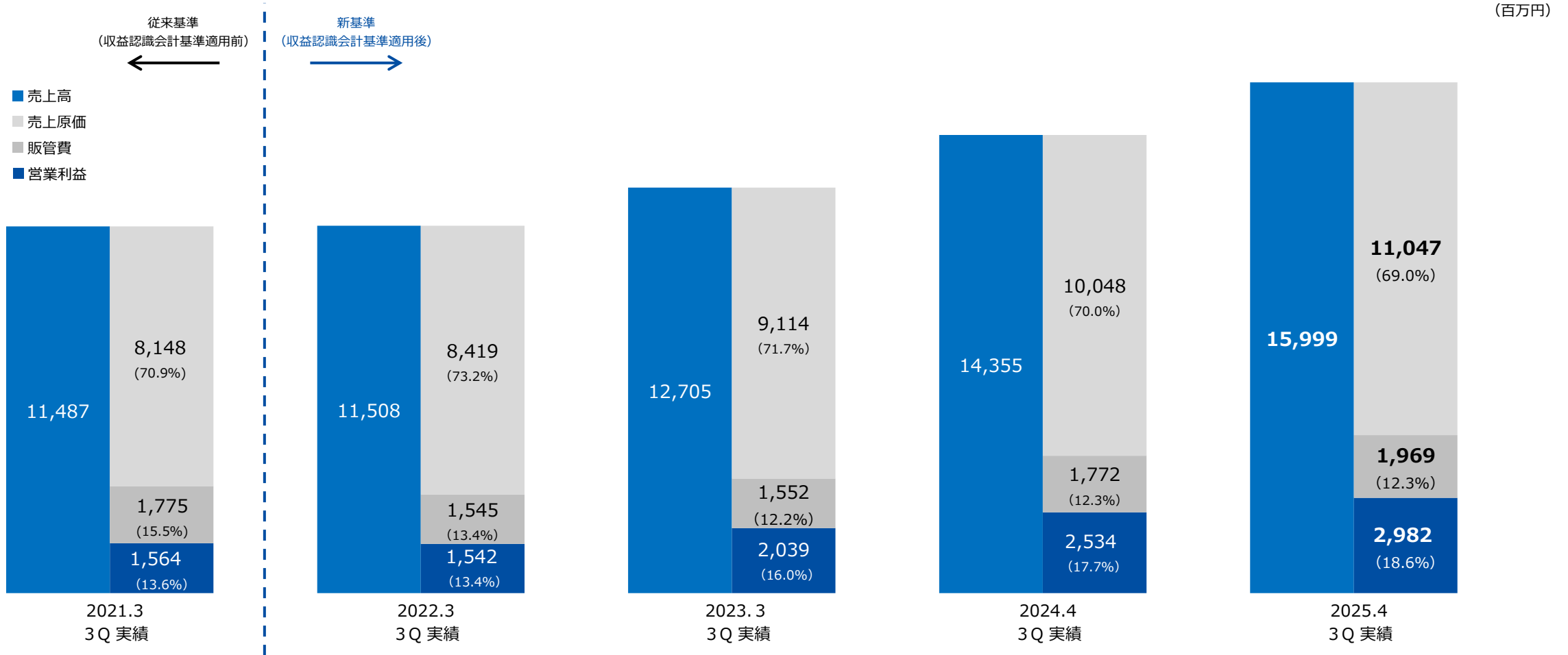
+3,711 台

対通期計画達成率 **65.1** %

(通期計画 +5,700台)

連結収益構造推移

売上高の伸長を目指すとともに、適正コストへの取り組みを強化し、持続可能な経営体制の構築を推進



※2024年4月期より決算日を3月末日から4月末日に変更しております。これに伴い2025年4月期第3四半期（2024年5月1日～2025年1月31日）は、比較対象となる2024年4月期第3四半期（2023年4月1日～2023年12月31日）とは対象期間が異なります。

業績が好調に進捗し、利益剰余金の増加等により、自己資本比率は66.3%、前期末比 7.6ポイントのプラス

(百万円)



2024.4 期末



2025.4 3Q